

手城学区まちづくり推進委員会

委員長 田中 恭治

（問合せ先） 084-931-4009（手城公民館）

事業内容

- (1) てしろっ子支援事業（わくわくキッズ 8月19日、ハッピーランド 8回（第4水曜日））
- (2) 少年少女親善球技大会（7月19日）
- (3) ふれあい学習会
（料理教室 9月10日、いきいき百歳体操 33回（毎週火曜日）、すこやか健康体操 中止
折りばらでまちづくり 11月25・26・27日）
- (4) 茶道教室（あんずこども園 11回、手城保育所・手城幼稚園 中止）
- (5) 手城学区民グラウンドゴルフ大会（中止）
- (6) 高齢者と幼児の福祉の集い（中止）
- (7) 安心・安全のまちづくり事業（子ども見守り活動）（通年）
- (8) 広報紙発行
- (9) コミュニティ育成（通年）
- (10) 地域の環境づくり並びに健康づくりに取り組む事業
（環境啓発ポスター 8月、クリーンウォーキング大会 11月29日）
- (11) まちづくり推進委員会運営会議（随時）
- (12) てしろばら祭（中止）
- (13) ふれあい大会（中止）
- (14) 地域伝統文化の継承と創造（とんどの作製・練り歩きなど）（中止）
- (15) 安心・安全のまちづくり事業（防災事業）（11月22日）

＝てしろっ子支援事業＝



わくわくキッズ
【ポンポンカーリング】を作ろう



ハッピーランド
「おやこでからだを動かそう！」

成果

新型コロナウイルスの影響で行事が大幅な縮小・中止を余儀なくされた。しかし、その中で7月から「いきいき百歳体操」などが復活した。

また、新しく外でできる行事として「クリーンウォーキング大会」を実施し、学区内の危険箇所・災害時の避難経路の確認ができた。参加人数を制限した行事になったが、継続できる可能性につながったと思う。

課題

新型コロナウイルスの影響が長期化している状況であるが、3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を防ぐことをベースに行事を実施する必要がある。

前例のないことではあるが、このような状況下でも実施できる事業を工夫して行う必要がある。

課題解決にむけて

- ・ コロナ禍でも開催できる行事内容を検討する。
- ・ 行事を開催する時は、3密を避け感染症対策を徹底する。（マスク・検温・消毒）
- ・ 感染状況を踏まえて、無理に行事を開催しない。

手城学区 コロナ禍のローズマインド

<防災事業>

6月に作成した避難所開設マニュアルに基づき、感染症対策も考慮して、少人数で災害時の避難所開設訓練を行いました。

学区在住防災士さん達を中心にワンタッチパーテーションや段ボールベッドなどの組立てを体験しました。



《クリーンウォーキング大会》

コロナに負けず地域清掃活動をするために、密を避けて1チーム5名の8チームが4コースに分かれて歩きました。

併せて学区内の危険箇所を見つけて防災につなげました。

危険かどうか？の洞察力や注意力・行事を楽しむ心が参加必須条件(^_^♪